

平成30年度 実行計画 事業(案)一覧 都市経営会議(平成30年8月23日開催分)  
 ※【確定】査定結果及び事業内容

●10. 障害者が自立し、社会参加ができるまち(施策目標10)

<取り組みの方向>

- 障害者が自立して生活できるよう、社会参加の促進に向けたさまざまな福祉サービスの充実を図ります。
- 障害者が地域で安心して暮らせる環境をつくるため、障害への理解の促進や地域との交流の場の提供を図ります。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度	
						概要	具体的な取り組み				
							平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度
障害者歯科診療充実事業	拡充	福祉部	障害福祉室	【○】B	障害者(児)の歯科診療の受診機会確保につながるよう、本事業と並行し、障害者(児)の受診可能な市内歯科医院について利用者へ積極的な周知を図ること。  枚方市歯科医師会により実施されている「障害者(児)歯科診療」(毎週木曜日午後1時~5時)について補助を行っている。  【拡充(平成30年度9月補正)】 受診希望者が多く、予約が取りづらい状況の解消を図るため、平成30年10月より、月2回土曜日(午後)にも診療日が拡充されることから、補助額を増額し、障害者(児)歯科診療の受診機会の確保を図る。	枚方市歯科医師会により実施されている「障害者(児)歯科診療」(毎週木曜日午後1時~5時)について補助金を交付。	→推進	→推進	→推進	→推進	44,260

●15. 子どもたちが健やかに育つことができるまち(施策目標15)

<取り組みの方向>

- 子どもの心身の健やかな育ちを支援するため、疾病等の予防・早期発見・早期対応の取り組みを進めます。
- 保護者の様々なニーズに応じて、子どもが安心して教育・保育を受けられる環境づくりを進めます。
- 障害児やその家族が安心して子育てできる環境づくりを進めます。
- 子育てに対する相談体制の充実を図るとともに、子育て世帯が交流できる場を確保するなど、地域の子育て支援を進めます。
- 子どもの人権擁護の推進を図るため、児童虐待等の問題に対し、発生予防・早期発見・早期対応の取り組みを進めます。
- ひきこもりや若年無業者(ニート)の社会的自立に向けた支援を行うとともに、子どもの貧困対策を推進するなど、子どもや若者が社会生活を円滑に営める環境づくりを進めます。
- 子どもの健やかな成長を支えるため、ひとり親家庭の自立に向けた取り組みを進めます。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度
						概要	具体的な取り組み			
							平成28年度	平成29年度	平成30年度	
公立幼稚園における3歳児保育実施事業	新規	総合教育部	教育政策課	【○】B	幼児教育が重要とされる中、教育内容の充実を図るため、公立幼稚園において、平成31年度から新たに3歳児保育を実施する。 そのうち、現在、待機児童対策の一環で1・2歳児の小規模保育事業に取り組んでいる4園(枚方・高陵・蹉跎・田口山幼稚園)については、同時に3~5歳児の教育時間の前後に預かり保育を実施し、小規模保育事業と同様に開園(7時~19時)することで、在園児に対して切れ目のない教育・保育を提供する「枚方版子ども園」として開設する。 また、樟葉・香里幼稚園においても同様に3~5歳児の預かり保育を実施し、開園時間を拡大(7時~19時)することで、待機児童対策などの子育て支援の充実につなげる。	—	—	・幼稚園の関係条例等の改正 ・幼稚園の施設改修 ・任期付講師の採用	・幼稚園の施設改修 ・3歳児保育の実施 ・預かり保育の時間拡充	127,804

●29. 市民との情報の共有化を進めます(計画推進1)

<取り組みの方向>

- (1) 市民、市民団体、事業者、行政が、ともに地域課題などを共有しながらまちづくりを進めるため、市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信するなど、情報発信力の強化を図ります。
- (2) 情報通信技術を活用しながら、電子自治体の取り組みを推進し、行政サービスの向上を図ります。
- (3) 市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。

事業名	事業区分	担当部名	担当課名	査定結果	査定説明	事業の内容				概算事業費(千円) 平成28~31年度	
						概要	具体的な取り組み				
							平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度
コールセンター事業	拡充	総合政策部	行革推進課	【○】B	FAQの周知を図るとともに、今後の活用方法についてさらなる検討を行うこと。  【拡充(平成30年度9月補正)】 平成28年4月開設以降のコールセンター運用実績の検証を踏まえ、応答率の向上と一次回答率の改善を図り、市民サービスのさらなる向上と職員の業務効率化を促進するため、コールセンターの運営体制と現行サービスについて拡充を行なう。	・コールセンターの開設・運営 ・事業効果の検証	→推進	→推進  【拡充(平成30年度9月補正)】 ・総合コールセンター開設に向けて、平成31年度以降の委託契約を締結	・総合コールセンターの開設・運営 ・FAQの登録・修正および公開FAQの更新 ・事業効果の検証	189,488	

※査定結果について(会議開催時点で調整中の実行計画については、査定結果欄及び査定説明欄については「-」と記載します。)

- 【○】A 概ね事業内容のとおり承認するもの。
- 【○】B 事業内容等についての一部修正など、条件付きで承認するもの。
- 【庁内協議】C 担当課において、課題等を調整し、事業案について関係部課との庁内協議を行ったうえで事業承認の可否を検討するもの。

※事業の内容については担当課へ、査定については企画課へお問い合わせください。

※実行計画の査定と予算査定は異なっている場合があります。予算査定については財政課へお問い合わせ下さい。

※組織一覧(問い合わせ先)はこちらから

【関連情報】

※第1期実行計画<平成28年度~平成31年度>はこちらから

※各室部局の予算要求や予算査定状況はこちらから

※「第5次枚方市総合計画」はこちらから